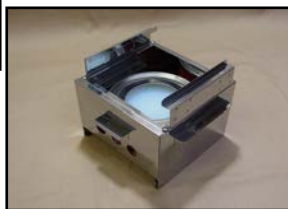




収納時は箱の状態(固形燃料1個、収納が可能)



(ヤキトリ五徳取り付け)



(固形燃料1個、 燃焼使用例)



(不端、不灰 燃焼使用例)



ヤキトリ五徳を装着してヤキトリも焼けます。



(トレーを使った調理例)

焼きたいもの、暖めたいものをホイルで包んでトレーに乗せて加熱できます。

※参考使用例の写真はケイネンストーブ YT-W です。YT-Sは写真より製品サイズが小さくなります。

- 400g固形燃料を使用、収納もできる五徳付きストーブ。 災害時、非常時の調理、暖取にも使用できます。
- 固形燃料だけでなく火床を付ければ木炭、薪(木片)などでバーベキューグリル台や焚き火台として使用することも可能。
- トレーは木炭や焚き火使用の場合、灰受けにもなります。灰の処理がしやすくなります。
- 使用時は怪我防止の為、軍手や皮手袋をすることをお薦めいたします。
- 吸気、換気されていない密閉された室内、空間では絶対に使用しないで下さい。



HOLIDAY-ROAD

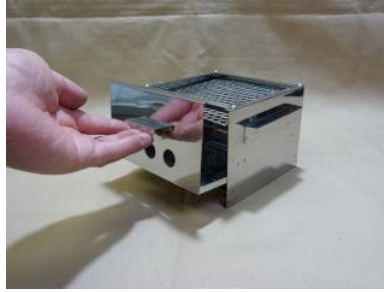
〒116-0002 東京都荒川区荒川6-59-8

TEL 03-3819-4951 Fax 03-3895-3158

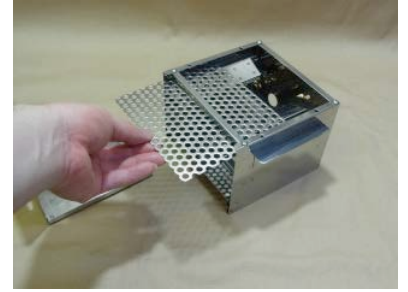
[http://www.geocities.jp/holidayroad\\_s/](http://www.geocities.jp/holidayroad_s/)



1. 収納形体。コンパクトな箱の状態です。  
(固形燃料の収納もできます。)



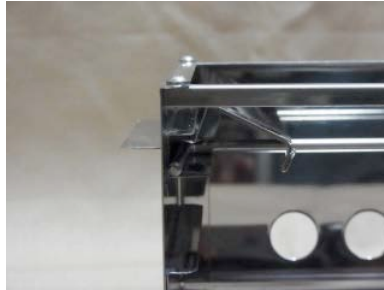
2. トレーは少し持ち上げるようにして引き出します。



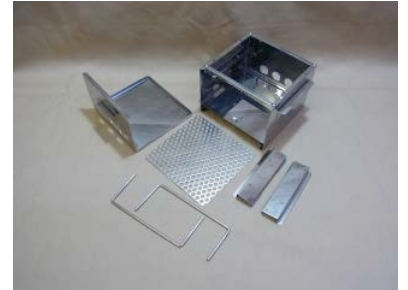
3. まずはフタにしてあるパンチング板を引き出す。



4. 脚用パーツ(2本)、ヤキトリ五徳(2本)を引き出します。



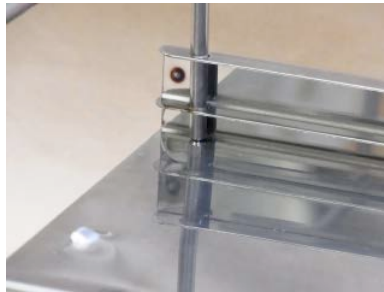
5. 脚用パーツはストーブ内壁上部のスリットに2本差し込んであります。その上にヤキトリ五徳も収納されています。



6. すべてのパーツを確認。本体、トレー、脚パーツ2本、ヤキトリ五徳2本、パンチング板。



7. 脚用パーツはストーブ本体底面の穴に差し込みます。



8. 2つの穴に貫通するように差し込んでください。



9. 脚用パーツを装着完了。



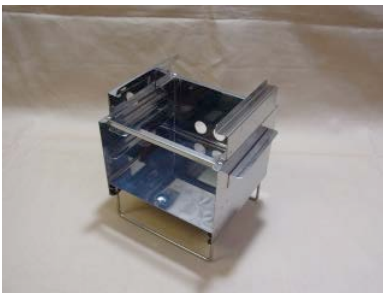
10. ヤキトリ五徳を用意します。



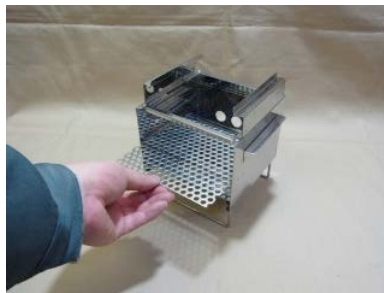
11. ヤキトリ五徳は本体上部のフチに差し込みます。



12. 2本装着。



13. ヤキトリ五徳装着完了。



14. パンチング板はストーブ内壁下部の火床受けに乗せます。(固形燃料使用時は外す)



15. トレーを差込み組立て完成。